

サマーボランティアスクール 2025

主催：荒川区社会福祉協議会 後援：荒川区教育委員会

<受入先>



就労継続支援 B 型事業所
桜 Labo あらかわ

『活動報告書』

(作業日記)

2025年9月2日

活動概要



【活動詳細】

活動日時：2025年7月22日～2025年8月28日

月～金 15:00～17:30

実施場所：桜 Labo あらかわ事業所内（住所：東京都荒川区東日暮里 3-41-7）

対 象：小学生以上

受 入 先：就労継続支援 B 型事業所 桜 Labo あらかわ

後 援：医療法人社団 LT/LT ハートクリニック

※作業開始前に上記クリニックにて体温測定・医師による問診を実施いたしました。

【作業内容】



「野菜の苗ポット作り」

- ①野菜の種まき（土・水耕栽培など）
- ②農業ロボットを遠隔操作して水やり
- ③野菜苗ポット、プランター作り
- ④収穫してラッピング
- ⑤作業日誌を書く

【活動内容】

桜 Labo あらかわにて障がいがあるが理由で外出困難な利用者が行っている「野菜作り」を1日交代のリレー形式で体験。

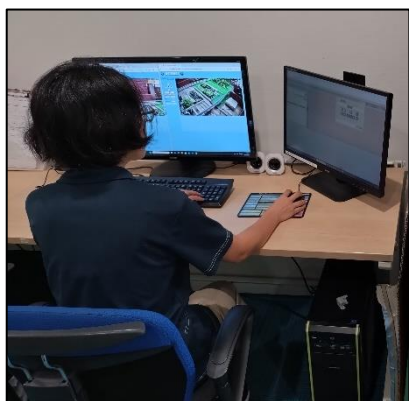
遠隔農業ロボットを操作して水やりと成長観察を行い、作業後は栽培日誌を書いて翌日の人にバトンタッチします。育てた野菜は区内の子ども食堂などに寄付します。活動を通して他人と協力すること、思いやりを持つことなどを考えます。

■リレー作業『ボランティア参加者 ⇒ 事業所の利用者』



参加者が作ったラディッシュのプランターを利用者がお世話を引き継ぎます。
成長した芽を「間引き」して元気のいいものだけを残し、栽培していきます。
大きく成長したラディッシュは区内の子ども食堂などに寄付させていただきます。

■農業ロボットを遠隔操作して水やり



事業所（3階）のPCから農園（ビル屋上・7階テラス）の農業ロボットを操作して、野菜苗の水やりをします。
作業後は農園まで行って、ロボットと栽培中の苗の見学、青紫蘇などの収穫をしていただきました。

参加者名簿

参加人数：15名

No	氏名	学年	日時
1	田村 琉心（たむら るあ）	中2	7/22、7/29、8/26
2	伊藤 碧良（いとう みとら）	中1	7/24
3	稲葉 篤（いなば あつし）	小6	7/28
4	武田 詩織（たけだ しおり）	社会人	7/31、8/28
5	てわんごん	小6	8/1
6	きんちゅんちゅん	小6	8/1
7	パンダ	小6	8/1
8	ウ・ユチュン	小6	8/4
9	きょんりゃん	小6	8/4
10	ユンリョンア	小6	8/4
11	下鳥 奏太（しもとり そうた）	小5	8/12
12	コ・ユセ	小5	8/20
13	ホン・チャンテ	小5	8/20
14	なむゆんじゅ	小4	8/21
15	りゃんさんで	小4	8/21

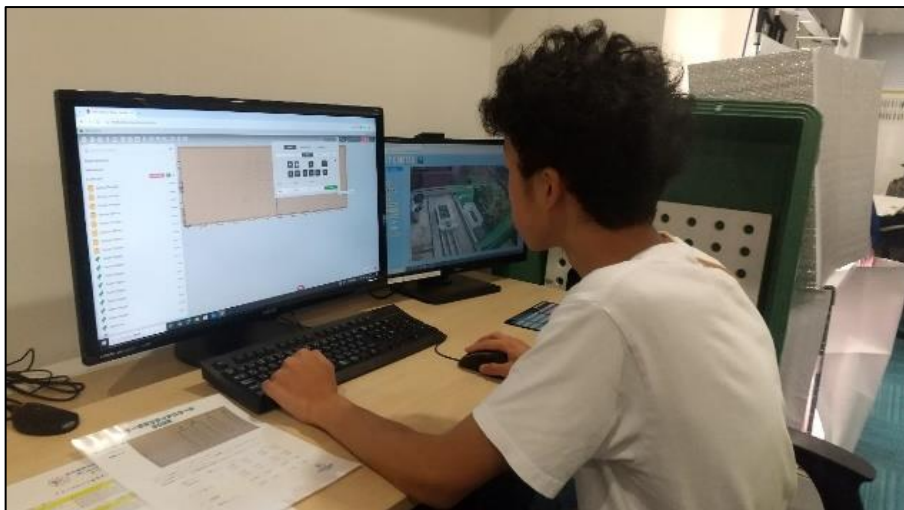
活動日数

日数：12日

7月22日、7月24日、7月28日、7月29日、7月31日

8月1日、8月4日、8月12日、8月20日、8月21日、8月26日、8月28日

活動報告：7月22日



【参加者】

田村 琉心（たむら るあ）さん 中学2年生

【作業内容】

ラディッシュのプランター作り。

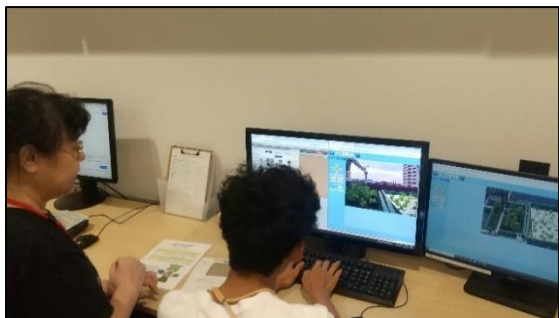
野菜苗の水やり。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

【作業日記】

人生で初めてやった事で出来るか不安だったけど、どの野菜もしっかり育っていて、これからも大きく育って欲しいなと思いました。

【活動ギャラリー】



農業ロボット「Farmbot（ファームボット）」をパソコンから遠隔操作して水やりをする作業をお願いしました。まずは操作アプリケーションの説明を事業所指導員が指導します。その後で田村さんに操作していただきました。



Farmbot（ファームボット）と一緒に屋上とテラスにライブカメラが設置してあります。ライブカメラの映像を見て Farmbot の動作を確認しながら水やりをします。田村さんは学校では技術部に参加されているとのことで操作アプリケーションの扱いもスムーズ。しっかり水やりをしていただきました。



ラディッシュのプランター栽培セットを作っていただきました。プランターに種まき用の土を入れ、種をまくところまでお願いしました。このプランターは事業所の利用者とサマーボランティアスクール参加者が協力してお世話をしていきます。



田村さんが作ったラディッシュのプランターです。、事業所の利用者、次の参加者にお世話を「バトンタッチ」していきます。

活動報告：7月24日



【参加者】

伊藤 碧良（いとう みとら）さん 中学1年生

【作業内容】

ラディッシュのプランター作り。

野菜苗の水やり。

ブロッコリーの種まき（種トレイ作り）。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

【作業日記】

今までこのような仕事があることを知らなかったが、今日の体験や見学を通して、自分の仕事の視野を広げることができた。とても楽しかった！

【活動ギャラリー】



伊藤さんにラディッシュのプランター栽培セットを作っていただきました。

プランターに種まき用の土を入れ、種をまくところまでお願いしました。このプランターは事業所の利用者とサマーボランティアスクール参加者が協力してお世話をしていきます。



事業所（ビル3階）の PC からビル7階テラスのファームボットを遠隔操作して水やりをする作業です。

操作アプリケーションの扱いはすぐに慣れてしまわれました。



ファームボットの実物を見学していただきました。

現場ではスマートフォンでファームボットを操作していただきました。



ブロッコリーの種まきをしていただきました。

種トレイに培養土をつめて種をまきます。

ブロッコリーの苗作りは事業所でも初挑戦です。



伊藤さんに作っていただいたラディッシュのプランターです。

活動報告：7月28日

【参加者】

稲葉 篤（いなば あつし）さん 小学6年生

【作業内容】

ラディッシュのプランター作り。

野菜苗の水やり。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

青紫蘇の収穫体験。



【作業日記】

ロボットを動かすのが楽しかった。

数字でコントロールするのが不思議だった。

種まきで土に溝を作るのが難しかった。

【活動ギャラリー】



ラディッシュのプランター（写真の右端）を作っていただきました。

事業所で栽培している野菜苗と参加者が作ったラディッシュプランターへの水やり、農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作する水やりをお手伝いしていただきました。



稲葉さんに作っていただいたラディッシュのプランターです。



7階テラスでファームボットの実機を見学していただきました。園芸学習で栽培している”青紫蘇”の収穫をしていただきました。

青紫蘇の収穫は“はさみ”で葉元を切り取るのですが、稲葉さんの手際がお見事でした。

収穫した青紫蘇はお土産にさせていただきました。

活動報告： 7 月 2 9 日

【参加者】

田村 琉心（たむら るあ）さん 中学2年生
2回目

【作業内容】

水耕栽培容器の水換え。

ズッキーニ、サンチュの水耕栽培 植ええ。

野菜苗の水やり。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

きゅうり、青紫蘇の収穫体験。



【作業日記】

今日はサンチュとズッキーニの水耕栽培の種を植え、キュウリと大葉を収穫して、ロボットも間近で見ることが出来た。

【活動ギャラリー】



ズッキーニとチマ・サンチュを水耕栽培で種まきしていただきました。スポンジブロックを水に浸し、ブロックにつけてある割れ目に種をまいていきます。(一粒ずつ設置)

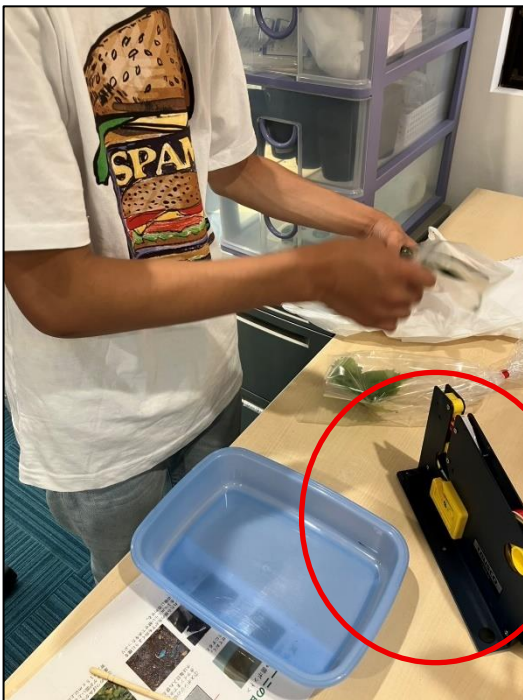
細かく集中力のいる作業なのですが写真のように、とても丁寧に作業していただきました。



苗トレイの名札書きをしていただきました。

野菜名、作成者、日付を記入します。

ズッキーニは 8/26 (火) に無事出荷することができました。



7階テラスにて“きゅうり”と“青紫蘇”を収穫していただきました。事業所に戻って専用フィルムに梱包します。

シーラーテープ(赤丸)で袋とじします。

収穫したきゅうりと青紫蘇はお土産にいただきました。

田村さんは野菜では枝豆が好きなのだそうです。

桜 Labo では地域交流会にていただいた三河島大豆※を栽培していたのですがもう大豆になりかけていたので、おすそ分けできませんでした。また来年、栽培量を増やせたら一緒に枝豆試食会をしたいですね。

活動報告：7月31日

【参加者】

武田 詩織(たけだ しおり)さん 社会人

【作業内容】

ラディッシュプランター作り。

ズッキーニ、サンチュの水耕栽培 水換え。

ズッキーニの苗ポット移植。

野菜苗の水やり。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

きゅうり、青紫蘇の収穫体験。

【作業日記】

今日はラディッシュの種まき、芽が出たズッキーニの植え替えなどをしました。

作業は難しさもありましたが面白く、前の方が植えたズッキーニの成長の早さに驚きました。

【活動ギャラリー】



武田さんに作っていただいたラディッシュのプランターです。



水耕栽培トレイの水換えと、発芽して根が伸びたズッキーニの種を種を苗ポットに移植する作業をお願いしました。



青紫蘇の収穫体験をしていただいている時、きゅうりの葉っぱの裏に巨大なきゅうりが育っていたことに気づきました。蔓の下側にあったのでまったくわからなかったです。これも武田さんに収穫していただきました。

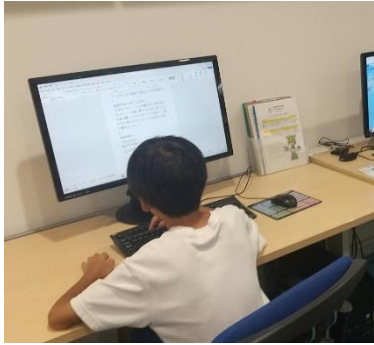


収穫した青紫蘇ときゅうりを専用袋に詰めて、シーラーで閉じる作業です。



収穫した青紫蘇ときゅうりです。これは武田さんのお土産にさせていただきました。

活動報告：8月1日



【参加者】

てわんごん さん	小学6年生
きんちゅんちゅん さん	小学6年生
パンダ さん	小学6年生

【作業内容】

かぼちゃの苗ポット作り。
ズッキーニ、サンチュの水耕栽培 水換え。
播種プレートのカッティング。
苗ポットのネームシートのカッティング。
野菜苗の水やり。
農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

【作業日記】

てわんごん：

体が不自由な方でも仕事ができるということがしっておどろいた。

きんちゅんちゅん：

機械でいろんな植物を育てられて便利だと思った。

パンダ：

野菜は土じゃなくてスポンジで育てられる事を知りました。

引率の先生※コメントいただきました。

児童たちが普段経験できない、栽培活動を体験出来て、すごく良い機会だと思いました。

【活動ギャラリー】



サマーボランティアスクール 2025 8月スタートしました。
 本日は3名の参加者。
 初めは水耕栽培で育てているズッキーニのトレイの水入れ替え
 をお願いしました。
 皆さんすごく丁寧な作業で感心しました。



かぼちの苗ポットを一人3個作っていただきました。
 苗ポットに種をまき、最後に土を被せる作業です。
 作っていただいた苗ポットは事業所の利用者が栽培を引き継ぎ
 ます。



苗ポットに差し込む“ネームシート”のカッティングをお願い
 しました。
 3人とも切り方(手順)がそれぞれ違って面白かったです。



桜 Labo あらかわでは、利用者にゲームマシンのデバッグ作業
 (工賃作業)を提供しています。
 皆さん、興味を示してくださったので急遽デバッグ作業体験の
 時間を設けました。
 15分程度でしたが楽しんでいただきました。

活動報告：8月4日



【参加者】

ウ・ユチュン さん	小学6年生
きょんりゃん さん	小学6年生
ユンリョンア さん	小学6年生

【作業内容】

空心菜の苗ポット作り。
ズッキーニの苗ポット作り。
苗ポットのネームシートのカッティング。
農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。
青紫蘇の収穫体験。

【作業日記】

ウ・ユチュン：

今日体験してみて体が不自由な人たちが機械を使って野菜を作っているのを知ることができました。
わざわざ現地に行かなくても水やりをできることを知りました

きょんりゃん：

今日体験して体が不自由な人や病気の人たちが安心して野菜作りをできると知って良かったです。

ユンリョンア：

機械で動かせることが凄いと思いました。実際に経験出来てとても良かったです。

引率の先生※コメントいただきました。

今日はとても貴重な経験をありがとうございます。
実際に児童たちが機械を動かして水やりをして、とても楽しく喜んでいるように見受けられました。
苗づくりや収穫など普段できない経験を出来たと思います。

【活動ギャラリー】



空心菜とズッキーニの苗ポット作りをお願いしました。
空心菜の苗ポットはお土産にして、自宅で育てていただきます。



こういった作業は初めてとのことですが、皆さん作成数を重ねるごとに作業スピードがアップしていきました。
仕上がりも丁寧です。



ビル屋上と7階テラスに設置してある農業ロボット「ファームボット」を操作して水やりしていただきました。



作っていただいた苗ポットをビル7階テラスに運んでいただき、栽培エリアに設置していただきました。
その後はスマートフォンを操作して水やりをしました。
皆さん、操作を覚えるのが早いです。



園芸学習で育てている青紫蘇の収穫体験をしていただきました。

この時期、どんどん葉が生い茂ってくるので定期的に葉を収穫しないといけないので助かりました。

事業所でラッピングしてお土産にさせていただきました。



前回好評だったのでゲームマシンのデバッグ作業（利用者の工賃作業）を体験していただきました。



実際の工賃作業でもスタッフがルールを教えながらデバッグをしていただいています。

活動報告：8月12日



【参加者】

下鳥 奏太（しもと り そうた） さん 小学5年生

【作業内容】

空心菜の苗ポット作り。

かぼちゃの苗ポット作り。

苗ポットのネームシートのカッティング。

ラディッシュの間引き。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

きゅうり、青紫蘇の収穫体験。

【作業日記】

今日は、カボチャの種や空心菜の種を楽しく、学校で学んだことを応用しながら植えることができた。ロボットで、外に出ずに水やりや育てたり出来るのがすごいと思いました。お土産で、キュウリとシソをもらえてうれしかったです。これからの未来は、ロボットでいろいろなことができるようになるから人間の手間が無くなって他のことに時間を費やせるかなと思いました。ここでは、たくさんの種類の野菜を室内でも室外でも育てていて、緑が多いから地球温暖化の問題にも少し貢献しているなと思いました。この経験を学校や身近なことに生かしていきたいです。

【活動ギャラリー】



空心菜1個、かぼちゃ3個の苗ポットを作っていただきました。空心菜の苗ポットはお土産にして自宅で栽培に挑戦していただきます。



かぼちゃの苗ポットは農業ロボット「ファームボット」を使い、事業所の利用者が栽培を引き継ぎます。



7/31に参加された武田詩織さんが作ったラディッシュのプランターです。

芽が育ったので下鳥さんに間引き作業をしていただきました。

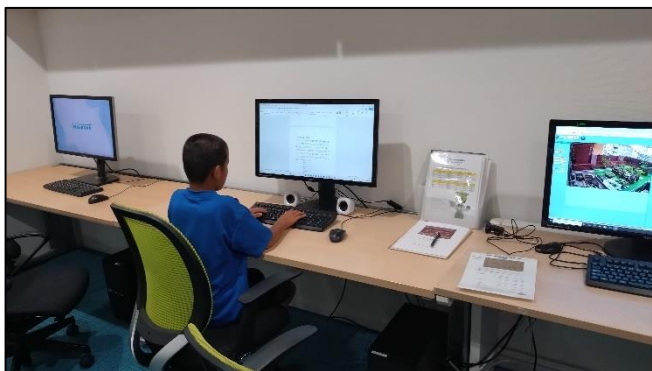
通常は成長の遅い芽を選ぶのですが、このラディッシュはどれも同じ大きさだったので芽を選ぶの難しかったです。



青紫蘇ときゅうりを収穫していただきました。
専用の袋に詰めて、シーラーでパッケージします。
下鳥さんには”八百屋みたいで面白い”と好評でした。



農業ロボット「ファームボット」を操作してビル7階テラスの野菜に水やりしていただきました。
この後は7階テラスで実物を見学していただきました。



活動の最後に作業日記を書いていただいています。
下鳥さんのキーボード入力の速さに事象所スタッフもびっくり。

活動報告：8月20日



【参加者】

コ・ユセ さん 小学5年生
ホン・チャンテ さん 小学5年生

【作業内容】

空心菜の苗ポット作り。
かぼちゃの苗ポット作り。
苗ポットのネームシートのカッティング。
農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。
青紫蘇の収穫体験。

【作業日記】

コ・ユセ：
苗ポットに種をまくのが楽しかったです。

ホン・チャンテ：
パソコンで水をまくのが楽しかったです。

引率の先生※コメントいただきました。
学校で経験できない事を体験出来て、良かったと思います。

【活動ギャラリー】



空心菜、かぼちゃの苗ポット作りからスタート。
苗ポットを作るのは初めてとは思えないくらいお二人とも手際がいいです。



かぼちゃの苗ポットに差し込むネームシートをカットすると作業です。
すごく丁寧に切り取っていただきました。かぼちゃの苗は事業所の屋上で育てていきます。



これまでの参加者のみなさんが作ったラディッシュのプランター、事象所の利用者が作ったズッキーニの苗ポットに水やりしていただきました。



農業ロボット「ファームボット」を操作して当ビル屋上と7階テラスの野菜苗に水やりします。
難しく説明するよりも“UFO キャッチャーのように操作する”と説明したところ、すぐに操作をマスターしてしまわれました。
この後は7階テラスに行き、ファームボットの実機を見学していただきました。



「青紫蘇」の収穫をしていただきました。
この時期は成長が早いのでどんどん葉を取っていく必要があるので助かりました。
どの葉を収穫するか大きさを見て考えながら作業していただきました。



作業後のご褒美タイムです。
桜 Labo あらかわでは、ゲームマシンのデバッグ作業を生産工賃として利用者に提供しています。
普段どのようにデバッグしているのか体験していただきました。

活動報告：8月21日



【参加者】

なむゆんじゅ さん 小学4年生
りゃんさんで さん 小学4年生

【作業内容】

三河島大豆の収穫（大豆の取り出し）。
三河島菜の種まき（種トレイ）。
空心菜の苗ポット作り。
苗ポットのネームシートのカッティング。
農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。
青紫蘇の収穫体験。

【作業日記】

なむゆんじゅ：
自動でロボットで野菜を育てることが面白かったです。

りゃんさんで：
自動で畑仕事できるのが凄かった。

【活動ギャラリー】



最初の作業は「三河島大豆」の収穫です。
事業所の利用者さんが農業ロボット「ファーボット」で水やりして育ててきました。
枝豆から大豆になり、じゅうぶんに乾燥させたら鞘を割って大豆を取り出します。
収穫した大豆は種を提供していただいた「下町荒川おひさま根っこワーク（通称：おひ根っこ）」さんにお届けします。



種トレイに「三河島菜」の種をまいていただきました。
種をまき、土を被せ、水やりをします。
三河島菜は地域の固有種です。保存会から種をいただきました。



空心菜の苗ポットを作り、お土産にさせていただきました。
先に三河島菜の種まき作業でコツをつかんだようで手際よく作業を進めていただきました。



事業所内の野菜苗に水やりをしていただきました。
これまでの参加者が作ったラディッシュのプランター、事業所の利用者が種まきしたズッキーニに専用スプレーで水やりします。
ここである程度育てた苗を屋外に移設して、農業ロボット「ファームボット」で育てます。



当ビル屋上と7階テラスの野菜苗は農業ロボット「ファームボット」で遠隔水やりをしています。
ライブカメラで成長観察しています。
参加されたお二人とも事業所のスタッフの説明を受け、
すぐに操作をマスターされました。



桜 Labo あらかわでは在宅利用者向けに分身ロボット
「Orihime」を設置しています。
Orihime の役目を説明させていただいたあとは実際に
操作していただきました。
※分身ロボット「Orihime」は（株）オリイ研究所の製
品です。



作業の終わりに参加されたご感想を日記につけていた
だいております。

活動報告：8月26日



【参加者】

田村 琉心（たむら るあ）さん 中学2年生

3回目

【作業内容】

三河島大豆の収穫（大豆の取り出し）。

空心菜の苗ポット作り。

かぼちゃの苗ポット作り。

苗ポットのネームシートのカッティング。

農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

自動操作プログラムの作成。

【作業日記】

今日は初めて屋上に行って、水をあげている所を見た。

野菜が順調に育っていていいなと思った。

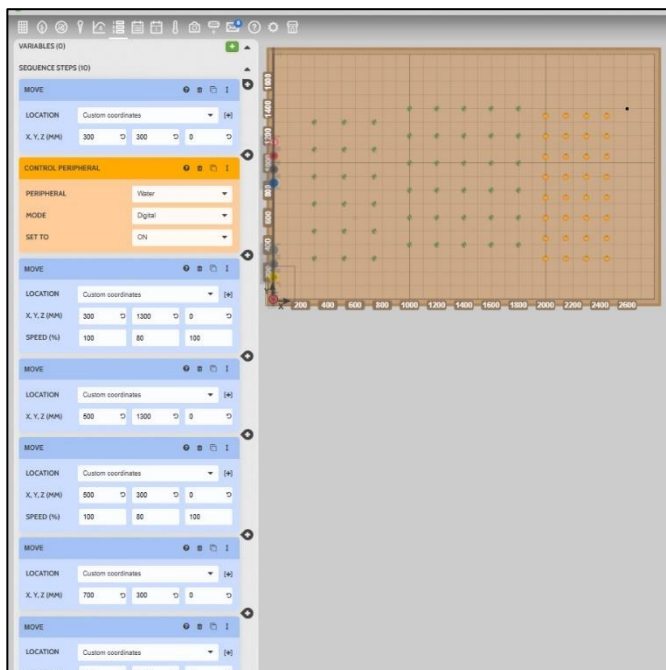
【活動ギャラリー】



三河島大豆の大豆収穫です。田村さんにはまだ“枝豆”だったころに水やりをしていただきました。すっかり大豆になっているのを見てびっくりされていました。乾燥した鞘を割って、中の大豆を取り出します。今年は栽培初挑戦でしたので”大豆化”することに専念しましたが来年も挑戦できたら”枝豆”の試食を楽しめたらいいです。



大量に獲れました。集めた大豆は“種大豆”を提供していただいた「下町荒川おひさま根っこワーク（通称：おひ根っこ）」さんにお届けします。



農業ロボット「ファームボット」を操作して水やりをしていただくのですが、3回目の参加の田村さんには高度な操作方法の自動操作プログラミングに挑戦していただきました。田村さんは学校のクラブ活動でプログラミングを学んでいるそうで、少し説明しただけで自動操作を作ってくれました。

←田村さんがプログラムしたもの。

“移動”、“水出し”などのアクションを組み合わせて自動操作を作ります。

活動報告：8月28日（最終日）



【参加者】

武田 詩織(たけだ しおり)さん 社会人
2回目

【作業内容】

収穫袋作り（シール貼り）。
空心菜の苗ポット作り。
ズッキーニの苗ポット作り。
かぼちゃ苗への液体肥料散布。
ラディッシュへの液体肥料散布。
農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して野菜への水やり。

【作業日記】

先月伺った時に植えたラディッシュの種が大きく育っていて、様々な方の手に触れながら大きくなった様子が見られて嬉しかったです。出荷された先で、苗が大きく育ったり美味しく食べてもらえたら良いと感じました。

【活動ギャラリー】



桜 Labo あらかわのサマーボランティアスクール 2025 の最終日です。

武田 詩織（たけだ しおり）さんをご参加くださいました（2回目）。

空心菜の苗ポットとズッキーニの苗ポット作りからスタートします。

空心菜の苗ポットはお土産にさせていただき、ズッキーニの苗ポットは事業所の利用者が栽培を引き継ぎます。



事業所の利用者が育てているかぼちゃの苗ポットに液体肥料散布する作業をお願いしました。

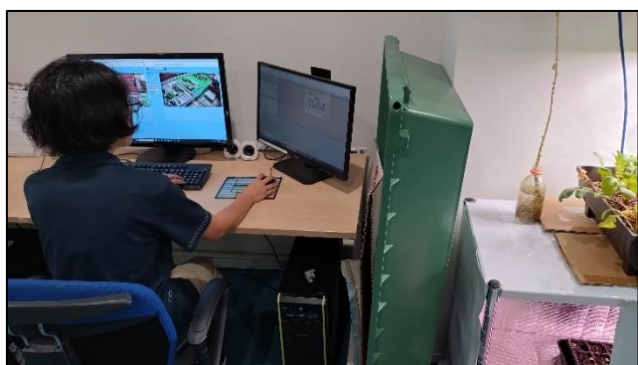
苗ポットはこのあと7階テラスに移設し、農業ロボットで育てていきます。



中央のプランターが7月31日に武田さんが作成されたプランターです。

大きく成長したことにとても喜んでいただきました。

次週に収穫するので最後の液体肥料散布をしていただきました。



農業ロボット「ファームボット」を遠隔操作して水やりしていただきました。

26日に出荷があったので設置している苗は少ないですがしっかりと水やりしていただきました。

この後に屋上栽培の様子を見学していただきました。

出荷を目指して栽培している”空心菜”の様子を見ていただきました。